



VOL. 32 2014 3月号

住マイル情報宅配便

《理想の家づくりをお客様と共に》

住所 京丹後市峰山町安204-7
株式会社 山寅組
本社 住宅事業部(とらちゃんホーム)
0772-62-0308
担当 葉賀(メタボですが、優しさが取り柄です)
坂井(行動力・若さが自慢そして愛があります。)
久下(行動力……どこへでもすぐに駆けつけます)
石田(営業マンなのに口下手ですが、誠意は一番)
《住宅のことならどんなご相談でも》



久美浜町N邸が完成しました。
こだわりの家が出来ました。



与謝野町H邸完成しました。
プロバンス風のちょっとおしゃれな家になりました。

久美浜町O邸
地鎮祭が行なわれました。
7月の完成です。



家づくりの思い N032



健康住宅への挑戦

新築住宅のホルムアルデヒド

夢のマイホームに入ったのに体調がおかしくなる人が激増しています。原因不明のめまいや吐き気に襲われ、室内の化学物質によるものだと分かるまで、何ヶ月もかかることがあります。ホルムアルデヒドは水溶液に強い殺菌力のあるホルマリンで消毒液や防腐剤として用いられるほか、接着効果を高めるために建材用の糊として大量に使われています。合板、パーティクルボード・壁仕上材など新築の家にはほとんど使用されています。また家具なども同様に含まれています。

室内にあふれる揮発性有機化合物

揮発性有機化合物は、家庭用品にも多くあり、殺虫剤・洗剤・文具・塗料・スプレーなど又、タバコ・ガスコンロ・ストーブの燃焼廃ガスなど個々の名前を挙げるとフロン・ブタン・トルエン・キシレン・ベンゼン・アルコールなど数々あります。新築工事において、これらをなくすることは、いまの時代まず無理だと考えられる、

一般的に室内濃度を低減させるには10年程度かかるといわれています。最近、空気清浄器など室内浮遊物の除去をうたい文句で売り出されているが、すべての粒子を除去できるわけではない。浮遊粒子のみの低減化また、その部屋に絶対量の比較を示さなければ意味がないし、完全な空気を作ることは不可能である。室内汚染の低下には、換気に勝るものはないが、すべてにおいて機械に頼る現在の考え方では、いつまでたっても解決しない。やはり、窓開け換気に勝るものはないが、冬は寒くせめて心地よい暖かさを求めてしまうのは、常である。私たちは、ここ数十年気密性の建物ばかりに気を取られ室内空気汚染についてほとんど考えてこなかった現実があります。まだ間に合います。

正しい家づくりは、機械に頼らずに自然の力を最大限利用する健康住宅は、少し考えを変えるだけで手に入ります。